

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	独語第二		
英文授業科目名	Elementary German II		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	小林 正幸		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kb-masa@j04.itscom.net	

<b>【主題および達成目標】</b>
前期から継続して、ドイツ語文法の基礎を体系的に学習します。後期終了段階で、ドイツ語検定試験の4級（初級）レベル以上に到達することをめざします。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
前期 独語第一。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
特になし。

<b>【教科書等】</b>
前期と同様。成田節： 練習で覚えるドイツ語文法 （郁文堂）

<b>【授業内容とその進め方】</b>
教科書の第8課（動詞の3基本形）から第16課（接続法）までの範囲を予定しています。前期と同じく、練習問題をたくさんこなすことで、文法規則を覚えてゆきます。

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

### 【授業時間外の学習（予習・復習等）】

後期に入ると、ドイツ語の特徴が次第に分かってきていることでしょうか、自主的にどんどん予習をしておき、余力をもって授業に臨むということもできるはずです。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

中間試験（40点）と期末試験（60点）を行い、トータルで60%を最低基準とします。

### 【オフィスアワー：授業相談】

上記アドレスへメールをお送り下さい。

### 【学生へのメッセージ】

外国語の学習は、何よりも継続こそが大事です。途中で放棄することのないように。

### 【その他】

なし